

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「明日、東京マラソン」

明日の東京マラソンはマラソンでは数少ない男性と女性が同時に同じコースを走る大会です。第1回は2007年でした。このマラソンは東京都が開催することもあり、私たちも何度も呼ばれて、いくつかの協力をしました。

女性のランナーがゴールすると花束を差し上げることになり、かなりの花束をみんなで作った覚えがあります。当時の都知事は石原慎太郎氏で、東京マラソンが東京オリンピック誘致するためのスタートだと言われていた。

第1回の2007年2月18日、当日私も自宅から車で現地に出かけました。空は雲一つない青空、心地よく走っていると、なんとスピード違反を知らせるパトカーのサイレンが目の前で鳴っていました。罰金はかなりの額でした。1日何もしても心が晴れませんでした。

最近のニュースで日に日に大きくなっている東京オリンピック関連の不正。東京オリンピックが終わって見ると、どれだけの人たちが悪いことをしていたか、これからも悪いものが出そうです。

しかし、この東京マラソンは、そんなことはありません。東京マラソンは年を経るごとに日本から外国から有力な選手が出てくる世界でも有数の大会になっています。

明日の大会には、日本では大迫傑選手そして土方選手、細谷選手、まだ数人の選手揃っています。(残念ながら現日本記録保持者の鈴木健吾選手は足の故障のため欠場)

海外からもエチオピア、ケニア、カナダなど9人の世界のトップ選手が出場します。

大迫選手はオリンピック後、一度引退しましたが、現役復帰してからニューヨークシティー・マラソンでの日本選手トップの5位に入っています、明日も十分走ってくれると思います。

さらに数人、世界で走れる女性選手の一山選手(資生堂)、山田選手(ダイハツ)も見逃せません。

ぜひ明日は東京マラソンを。

OFLOの部屋

あっという間に3月になってしまいました。
このあいだまで正月だったのにとおもいます。
だんだん暖かくなってきて早朝の市場も少し楽になってきました。

花の市場で、この季節の楽しみは『チューリップ』ではないかと思ひます。
寒い冬に耐え春を存分に感じる事ができるのがチューリップ。
春だけのお楽しみです。



『フレミングアート』

生成りっぽいベースに赤と緑の差しが入る
温かみのあるパロット。



『ハッピークラウン』

白に赤すじ。
先がさりげなくギザ弁のフリンジ咲き。



『ビューティートレンド』

マットな白。先がほんのりピンク。
咲き進むにつれて色が鮮明に。

◎春を感じる店頭の花です。



『コンパレティア』(左) オンシジウム系の着生蘭だそうです。淡いピンクの大輪のぶりっぶりです。

『染め柳 (中国から)』(右) なんとも可愛い色の染め柳。優しい色がたまりません。



ここ数回、New Jeans というK-POPのアイドルグループが好きすぎてNew Jeansをイメージした仕入をしています。

『ソフトブルー (スイトピー)』春の花に合う染めのスイトピー。

『ススキ染め水色』爽やかな染め水色。

『コットン染め水色』優しい水色染めです。

工藤君には「お客さんの誰にも刺さりませんよ。」とされています。

ではまた大田店・小林

世田谷店おすすめ

『スカビオサ』

世田谷店の森田です。

葛西店から世田谷店に移動してきて、気が付けば半年がすぎました。

今は葛西店で任されていた品目とはまた別の範囲の花の仕入れをしています。今はおもに通称 60000～107000（社内品目コード範囲）の仕入れをしています。

デルフィニウム、カラー、ラナンキュラス、アリウム、アネモネなどなど春の花もたくさんで現在も絶賛勉強中。

そんな中、今回ビッグアップしたいのは、『スカビオサ』です。

春の様々な主役の花達を引き立てるナイスサポータなのです。

一つ一つ個性があり、とても魅力的な品種がたくさんあります。

その中のいくつかを今回ご紹介したいと思います。

「JA ふくおか嘉穂 小山花園さん」

莖はツカリして輪の大きいスカビオサを出荷してくれています。またオリジナル品種がとても豊富です。



☆紫系

全体を通して紫系の品種が多いのですが、多いだけあって一番バリエーション豊かです。

⇒左上：オズアール

左中：オズプードル

右：ノスタルジア

左下：グラマラスラベンダー

左中：グラマラスワイン



☆ピンク系

嘉穂のスカビオサでは比較的ピンク系の品種は少ないのですが、左からルーディピンク、クラシックピンク、オズピンク、花も大きくとてもかわいい品種です。



☆黄、グリーン系

淡い黄色系のメロウはとても、爽やかでやさしい色味をしています。

その他のグリーン系のスカビオサ、もうスカビオサなのか何なのかかわからないくらいですね。

なかでもグリーンナップルなんか、すごくかわいいんです、表面のゴツゴツしたところから、

ぴゅるぴゅるっとチョンマゲのように小さな花？が生えてくるのです。

それが、たまらなくかわいいのです。



⇒左上：ピューレグリーン、右上：メロウ
左下：グリーンナップル、右下：ボンバー

「岩永園芸さん」

トルコキキョウを中心に花の生産をされている農家さんですが、スカビオサも抜群なのです。ステムのしっかりっぷり、ボリューム感はピカイチぜひ一度、使っていただきたい産地の一つです。

⇒左からフリフリソラ、フリフリメイ、フリフリソラ



以上、いくつかのスカビオサの品種をご紹介しましたが、まだまだたくさんの産地と品種があります。今後「スカビオサ博士」と呼ばれるように、勉強して、たくさんの魅力的なスカビオサをご提供できたらと思います。

世田谷店 森田

仕入れの素☆葛西店

最近日は伸びて、ぼかぼかとした日差しが心地よい日も増えてきました。

もう3月ですね！私はフローレ 21 へ入社して、ちょうど半年が経ちました。

これからお花の需要も増し、花に関わる人たちみんなにとっての忙しい日々が始まると聞いています。

誠実に、自分らしく仕事と向き合おうと思う今日この頃です。

先日、お花を使ったインスタレーション作品を見るために、代官山にある Lurf MUSEUM という小さな展示スペースへ行ってきました。“生きた花の瞬間と永遠が混ざり合う「今と、それから」”を表現した作品で、フラワークリエイター篠崎恵美さん主宰のクリエイティブスタジオ「edenworks」が製作しています。

面積 70 坪天井高 4メートルのスペース中央にベッドが置かれ、その真上からたくさんのお花（おそらく 2000 本以上はあると思います）が吊るされていました。

ベッドは寝るための場所ですが、言い方を変えると一日の始まりと終わりを迎える場所でもあります。もし実際に、朝目覚めたときや夜眠りにつくとき、目の前に作品と同じような光景があったとしたら……。想像して、とてつもなく「時間」というものを感じました。



edenworks Now/Then
会期：2/10(金)-3/21(火)

作品は3月21日まで展示されているそうです。
お花だからこそ表現できる刹那的な世界観に、私は静かに（？）感動してしまいました。
また単純に、たくさんのお花をみて癒やされました！！

この日は帰る前に蔦屋書店さんにも寄り、エッセイ集2冊を購入しました。





作者の牧野富太郎さんは、4月からスタートするNHKの朝ドラのモデルになっている人物です。宣伝のためかどうかは不明ですが、特設コーナーが設けられており、全然知らない方の本なのにまんまと買ってしまいました。笑

まだまだお花の知識は浅いので、この本から少しでも何か得られたらいいなと思います！

最後に、NHKの公式ホームページから抜粋したドラマ紹介の文章を載せて終わりにしたいと思いません！文字数稼ぎごめんなさい！！

春らんまんの明治の世を 天真らんまんに駆け抜けた一ある天才植物学者の物語

連続テレビ小説第108作『らんまん』のモデルは、日本の植物学の父 牧野富太郎(まきの・とみたろう) その喜びと発見に満ちた生命力あふれる人生を美しい草花やみずみずしい里山の情景とともに描き、日本の朝に癒やしと感動のひとつをお届けします

葛西店 依田

【驚き！！】の提案 板橋店

皆さん、こんにちは！板橋店の河本です🌷

市場ではだいぶ前から春のお花が出回っていますが、気候もようやく春らしくなってきました嬉しい限りです！！(が、花粉症の方々にとってはしんどい時期でもありますが😞)

今回のホットニュースでは2月に開催されたビッグイベント

『花の都しずおか 大商談会』と『JFIトレードフェア(豊明花き)』の2本立てでいきたいと思えます！

(これらのイベントでも春を感じた河本なのでした🌸)

それでは早速いってみましょーう(´ω`´)。

花の都しずおか 大商談会

2/15(水) @ふじさんめっせ

【出展者】 約56軒

【来場者】 約200名

この日は、『武農園』のブースのお手伝いとして参加しました。

武農園の農場長である清水さん、スタッフさん2名とフローレ21からは竹内、工藤の6名で挑みました！

【武農園ブースはこちら👉】

武農園でお馴染みのアジアンタムをはじめとして、定番のプテリス系やグレープアイビーから、リップサリス・ホヤ



ワイヤープランツ・ザミオクルカス・ティフェンバキアなどなどサイズ違いも含め約30種、出展しました。



中でも人気だったのはアンテナファーン！！
カタバミのようなハート型の葉からなぜこのようなアンテナが生えてくるのか…
これだから植物は不思議で面白いですね。

※武農園 Instagram より

【会場の様子👉】



初めて商談会というものに出展者側として参加し、一体どんな場なのか…と内心ドキドキもしていましたが、武農園の鉢物を求めてくださる方が多くいらっしゃり、とても嬉しく思いました！！

板橋店でも武農園の鉢物を色んな方に手に取っていただけるよう、今後さらに力をいれて仕入れていきたい！と、より一層気合いも入りました🔥
ぜひ、武農園の鉢物が入荷した際はご注目ください＼(^o^)/

JFIトレードフェア

2/25(土) @豊明花き

【出展者】約 300 軒

【来場者】約 1000 名

こちらはバイヤーとして、初参加でした。
今回のトレードフェアは3年ぶりだったそうです。
想像以上の規模で、見ても見ても見きれないくらい、
初参加の私にとっては刺激的かつとても勉強になった1日でした。

さて！ここで今回のトレードフェアで仕入れてきたオススメの鉢物をご紹介します💖



○フランネルフラワー リトルエンジェル
4号 / 暁園芸さん(岐阜県)

リトルという名の通り、コンパクトな品種。
花丈はあまり伸びないタイプで、花芽はどんどん上がってきます(“ω”)ノ
四季咲で、年中お花を楽しめますよ！
トレードフェアの直後 2/28(火)から出荷が始まっております♪

○ペペロミア キト

3号 / 石川園芸さん(愛知県)

ペペロミアと言えば、グリーンや少しシルバーがかかったものを想像しますが、このキャラメル色のような葉は初めて見ました！一目惚れでした♡
低温だと赤みが強く、気温が上がるにつれて黄色みが増すようです。面白い！





○コデマリ ピンクアイス 斑入り

5号 / 麻野間園芸さん(愛知県)

麻野間園芸さんといえば、昨年の冬、ブルージュエリーやチョコモカシリーズなど、たくさんの素敵なシクラメンが板橋店にも入荷しておりました！

そしてこのピンクアイスは可憐な淡ピンクのつぼみがひらいて白いテマリ花がたくさん咲く上に、葉っぱにもさりげない斑が入っていてたまりません！！

○ラベンダーS ツインサマー

5号 / 近江園芸さん(滋賀県)

そろそろ可愛らしいラベンダーの出荷が増えてくる時期ですね！

こちらのツインサマー、最初は上の耳と呼ばれる苞葉部分が紫なのですが、徐々にホワイトが出てきてバイカラーになります。

だからツインサマーなのですね…

(サマーは不明ですが🌸)



写真でも、徐々に白っぽい部分が出てきているのが伝わるでしょうか！？

しっかりとバイカラーになるところを見てみたいものです。



以上、今回のトレードフェアで仕入れてきたオススメ鉢物のご紹介でしたー！

